

令和4年度
博物館学校地域連携教育支援事業

利用案内・長期研修報告



山口県立山口博物館

目 次

はじめに

○博物館利用案内	P 1
I 館内利用	P 2～P 5
1 社会見学	
2 職場体験	
3 教員のための博物館の日	
II 館外利用	P 6～P 14
1 出前授業	
2 教材貸出	
3 移動展示	

当PDF内でご案内しています内容は令和5年3月現在のものです。詳しい内容につきましては、お電話にてお問合せください。

なお、本PDFは、山口県内各小中学校に配布しています「令和4年度 博物館学校地域連携教育支援事業 利用案内・長期 研修報告」の抜粋版となります。長期研修報告につきましては、冊子をご覧ください。



博物館利用案内

山口博物館では、出前授業、社会見学など、学校や地域団体による子どもたちへの教育を支援する活動を行っています。

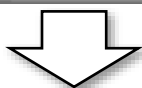
★ お申込みは、まずはお電話を！

お電話での申込みは
1か月前までに



電話相談・仮予約

☎：083-922-0294 (原則、月曜休館)



申込書の作成・送信

申込書の様式ダウンロード

申込み専用メールフォーム



博物館 各種申込みページ
<https://hakugaku.jp/kakusyu/>

★ 詳しい内容、手続き方法は各ページを御参照ください。

社会見学・館内授業 ⇨ 2ページ



職場体験 ⇨ 4ページ



出前授業（学芸員派遣） ⇨ 6ページ



教材貸出 ⇨ 12ページ



I 館内利用

1 社会見学

(1) 利用について

対象	保育園児 幼稚園児 認定こども 園児	小学生	中学生	高校生	中等教育学校の 生徒	総合支援学校 (特別支援学校)の 児童生徒	引率者
料金	無料						無料※

※1 引率者の入館料について

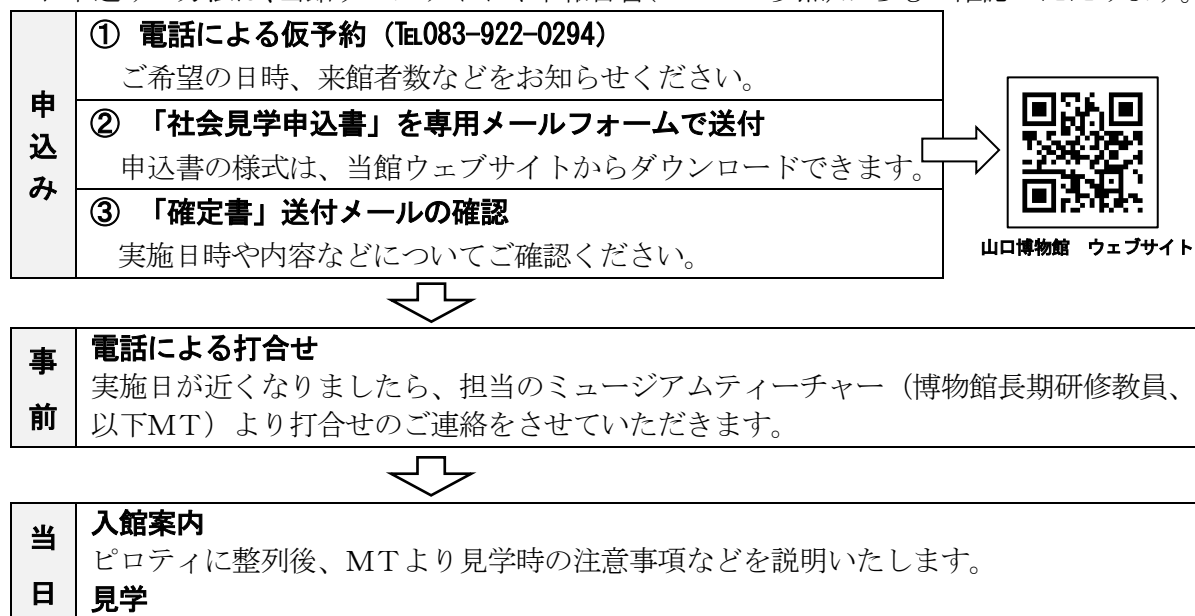
- ①学校行事・授業・部活動の一環であること
- ②社会見学として事前申込みをしていること を条件に無料となります。

※2 企画展・サイエンスやまぐちの展示も上記料金でご覧いただけます。開催期間は、博物館ウェブサイトにてご確認ください。

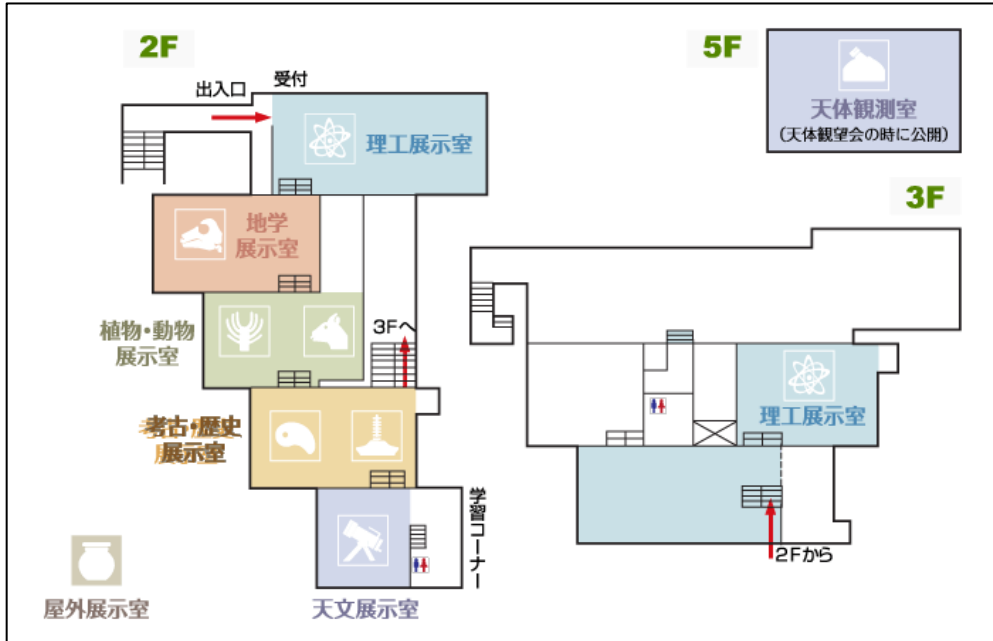
- ・開館時間は午前9時からです。(入館受付は午後4時まで) 休館日は原則月曜日です。
- ・見学時間の目安は、屋内展示(常設展示のみ)は60分程度、屋外展示は15分程度です。企画展・サイエンスやまぐちもご覧になる場合は、さらに15分以上が目安となります。
- ・当館にはバスの駐車スペースがありません。
 山口市観光交流課(Tel083-934-2810)に事前に連絡していただき、バスの駐車場を確保してからご来館ください。なお、バスへの乗降のみ屋外展示(SL)横にて行うことができます(大型バス2台程度)。詳しくは当館ウェブサイトをご確認ください。
- ・社会見学とあわせて出前授業等の内容を博物館別館で受講する「館内授業」を利用していただけこともできます。プログラムや授業時間等については7~11ページをご参照ください。なお、日程や参加人数によってはご希望に添えない場合がありますのでご了承ください。
- ・感染症対策については、当館ウェブサイトにてご確認ください。

(2) 申込みから当日までの流れ

お申込みの方法は、当館ウェブサイトや本報告書(1ページ参照)からもご確認ください。



(3) 館内図および常設展示内容



館内図および常設展示内容



- ・3階理工展示室は体験しながら学ぶコーナーです。館の都合によりご利用いただけない場合があります。
- ・館内図、および常設展示の内容については、博物館ウェブサイトよりご確認ください。

展示室	常設展示内容
理工	ロボット、山口県の産業技術史、未来都市模型、すごいおもちゃコーナー、体験コーナー など
地学	山口県の大地の成り立ちについての展示解説、山口県の火山活動や地震活動についての展示解説、県内産の化石や岩石標本 など
植物・動物	山口県内の特徴的な自然景観のジオラマ展示、昆虫標本、山口県内の動物の剥製や骨格標本、山口県の植物相についての展示解説 など
考古・歴史	縄文・弥生・古墳時代の出土品、明治維新と長州藩に関する歴史資料 など
天文	動く惑星模型、太陽系と隕石についての展示解説、宇宙の構成や天文学の歴史についての展示解説、山口県の星空を示した大型蛍光星座板 など
屋外展示	D60形1号機関車（SL）、山口市白石茶臼山石棺墓群、山口市赤妻古墳出土の刳抜式舟形石棺、化石を含む岩石 など

※展示内容は一部変更になる場合があります。（上記展示内容は令和5年1月時点）

【お礼状より】

- ・歴史展示室の松下村塾の模型が、すごく本物にそっくりで心に残りました。
- ・理工展示室の足で踏んだら、スタンプを押してくれるロボットが気に入りました。
- ・ニホンアナグマが気に入りました。毛がすごくリアルで、今にも動き出しそうでした。




2 職場体験

(1) 利用について

- ・対象は、県内の小・中・高等学校、総合支援学校（特別支援学校）、中等教育学校の児童生徒です。
- ・受け入れは1日1校、5名程度までとしています。（令和5年1月現在）
- ・休館日（原則月曜日）には、受け入れができません。
- ・活動時間は、原則午前9時から午後3時までで、1～2日の日程で実施可能です。

(2) 申込みと事前打ち合わせ

お申込みの方法は、当館ウェブサイトや本報告書（1ページ参照）からご確認いただけます。

申 込 み	① 電話による仮予約（TEL083-922-0294） ご希望の日時、来館者数などをお知らせください。	 山口博物館 ウェブサイト		
	② 「職場体験申込書」を専用メールフォームで送付 申込書の様式は、当館ウェブサイトからダウンロードできます。			
	③ 「確定書」送付メールの確認 実施日時や内容などについてご確認ください。			
↓	<table border="1"> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">事 前</td> <td> 電話による打合せ 実施日が近くなりましたら、担当のMTより打合せのご連絡をさせていただきます。 </td> </tr> </table>		事 前	電話による打合せ 実施日が近くなりましたら、担当のMTより打合せのご連絡をさせていただきます。
事 前	電話による打合せ 実施日が近くなりましたら、担当のMTより打合せのご連絡をさせていただきます。			

(3) 体験内容

体験を通して、博物館の多様な業務や地域に果たす役割を児童生徒に理解してもらうことを目的として、次のようなプログラムを作成しています。プログラムの内容は、実施時期や人数、学年などに応じて変更します。

プログラム	内容
学芸員講話	学芸員による博物館概要や仕事に関する講話。
館内業務体験	受付等の接客業務など。
学芸員による体験活動	① バックヤード見学 収蔵庫や研究室、天体ドーム等、普段立ち入ることのできない場所の見学。 ② 活動 担当学芸員の分野に関する作業手伝い。
長期研修教員による体験活動 （博学地域連携事業に関わる実習活動）	① 社会見学対応実習 社会見学団体への入館説明、案内等の手伝い。 ② 出前授業体験 出前授業体験や使用する教材の準備等の手伝い。



学芸員による展示解説



作業手伝い



出前授業体験

3 教員のための博物館の日

(1) 教員のための博物館の日とは？

教員のための博物館の日は、日頃学校において児童生徒の指導に当たっている先生方を対象に実施している体験型の研修会です。

詳しい内容、お申込み方法等については、例年4月末～5月初めに各市町教育委員会等を通して、開催要項を各学校へお届けしています。

※ 開催要項は、当館ウェブサイトに掲載する予定です。



(2) 主な内容

出前授業の学習プログラムについて体験したり、館内の収蔵物や貸出可能な資料・教材を閲覧したりするなど、授業等で使えるヒントを見つけていただける研修プログラムとなっています。



令和4年撮影

学芸員の講話



令和4年撮影

出前授業体験



平成4年撮影

館内見学



平成30年撮影

バックヤード見学

※ 写真は、過去に実施した際のものです。内容は年度によって異なります。

II 館外利用

1 出前授業

(1) 山口博物館の出前授業とは？

出前授業では、MTや学芸員が県内の学校・地域団体へ訪問し、各種学習プログラムを実施します。

対象と費用	
県内の各種学校の活動、教職員研修 P T A活動（学校長名で申請した場合）	原則無料
地域の教育団体の活動（公民館活動等）	要交通費

※消耗品の購入が必要なプログラムがあります。



(2) 出前授業の内容

出前授業は、次ページ表1の7分野14プログラムを基本としています。また、学芸員によるより専門的な講話については、ご希望の内容についてご相談ください。



ロボットプログラミング



埴輪づくり



昆虫教室

(3) 申込みと準備

お申込みの方法は、当館ウェブサイト（1ページ参照）からご確認いただけます。

申込み	①電話による仮申込み（Tel 083-922-0294） 予定の日時、場所、希望の授業内容（学習プログラム）等をご相談ください。	
	②「出前授業申込書」を専用メールフォームで送付 申込書の様式は、当館ウェブサイトからダウンロードできます。	
	③「確定書」送付メールの確認 実施日時、会場、必要な準備物等についてご確認ください。	
	④「出前授業派遣申請書」をメールで送付 「出前授業派遣申請書」は、「確定書」に添付してお送りします。	
準備	○物品等の準備 「確定書」及び添付書類をご確認の上、必要なものをご準備ください。 （制作を伴う講座に必要な消耗品については、学校・地域団体様に準備をお願いしています。）	
	○電話による打合せ 実施日が近くなりましたら、担当MTより打合せのご連絡をいたします。	

表1 出前授業学習プログラム一覧（令和5年3月現在）

詳しい内容や所要時間、実施可能人数等については、紹介ページをご覧ください。

分野	学習プログラム名		概要	紹介ページ	
理工	ロボットプログラミング	Aコース (レゴ)	初級編	レゴNXT本体でできる簡単なプログラミング体験	8
			中級編	レゴNXTをホッケーロボにするPCを使ったプログラミング体験	
			上級編	レゴNXTをライトレースロボにするPCを使ったプログラミング体験	
			特別編	レゴNXTを使った中学校技術科向けプログラミング体験	
	Bコース (mBot)	mBotを使ったプログラミング体験 (初級から上級に準ずるプログラムに対応できます。ご相談ください。)	9		
ドローンプログラミング		ドローンを自動操縦するプログラミング体験			
電気の利用とプログラミング		身近な電気に関する話と、センサーを用いたプログラミング体験			
	電磁石教室		電磁石を用いたおもちゃ（小学校向け）やS-cable（中学校向け）を使った活動		
地学	化石レプリカづくり		石膏を用いた化石レプリカの作成と化石展示	10	
	化石発掘体験		化石の原石から化石を取り出す活動と化石展示		
動物	昆虫教室		昆虫の体のつくりや成長などの話と標本展示	11	
植物	葉脈標本づくり		植物に関する話とヒイラギモクセイの葉脈標本づくり		
考古	埴輪づくり		古墳や埴輪についての話と素焼き調粘土を使った埴輪づくり	11	
	勾玉づくり		勾玉や勾玉がつくられた時代についての話と滑石を使った勾玉づくり		
歴史	落款印づくり		山口県出身の歴史上の人物の話と落款印（スタンプ）づくり	11	
天文	天体教室【昼】		太陽や月、惑星・星座などの話や望遠鏡を用いた太陽等の観察		
	天体教室【夜】		天体に関する解説を聞きながら星空観察と望遠鏡での天体観察		

学芸員による講話は、オンラインでも対応できます。
お気軽にご相談ください。



出前授業各学習プログラムの紹介

ロボットプログラミング（Aコース レゴ）

【初級編】

教育用ロボット レゴ NXT 本体でできる5つのコマンドを組み合わせたプログラミングを体験しながら、ロボットやセンサーの働きなどについて理解を深めます。操作がより簡単なイモムシ型ロボット コード・A・ピラーに変更することも可能です。

おすすめ学年： 小学校低学年～中学年
※広いスペースが必要です。



実施可能人数： 35 名まで
時間の目安 : 60～90 分

【中級編】

教育用ロボット レゴNXT 専用のブロック型プログラミングソフトを使用して、ホッケーロボットのプログラムを作成します。体験を通じてロボットやセンサーの働き、プログラミングについて理解を深めます。

おすすめ学年： 小学校高学年～中学校
※広いスペースが必要です。



実施可能人数： 20 名まで
時間の目安 : 90 分

【上級編】

レゴ NXT 専用のブロック型プログラミングソフトを使用して、ライトレースロボットのプログラムを作成します。体験を通じてロボットやセンサーの働き、条件分岐を含むプログラミングについて理解を深めます。ホッケーロボとの複合もできます。

おすすめ学年： 小学校6年～中学校
※広いスペースが必要です。



実施可能人数： 20 名まで
時間の目安 : 90 分以上

【特別編】

レゴ NXT 専用のブロック型プログラミングソフトを使用して、お掃除ロボットと Bluetooth コントローラのプログラムを作成します。体験を通じてセンサーの働きやアクチュエータの制御、IoT などの情報科学技術について理解を深めます。

おすすめ学年： 中学校3年（技術分野）
※広いスペースが必要です。



実施可能人数： 20 名まで
時間の目安 : 100 分以上

※実施可能人数は、1 授業当たりの目安です。人数、時間等、お電話でご相談ください。

**ロボットプログラミング
(Bluebot)**

教育用ロボットmBot を使用して、ブロック型プログラミングソフトで、自動操縦するプログラムを作成します。体験を通じてロボットやセンサーの働き、プログラミングについて理解を深めます。

おすすめ学年： 小学校中学年～高学年
※広いスペースが必要です。



実施可能人数： 35 名まで
時間の目安 : 90 分

ドローンプログラミング

教育用ドローン Tello を使用して、ブロック型プログラミングソフトで、自動操縦するプログラムを作成します。体験を通じてロボットやセンサーの働き、プログラミングについて理解を深めます。

おすすめ学年： 小学校高学年～中学校
※広く天井の高いスペースが必要です。



実施可能人数： 30 名まで
時間の目安 : 90 分

電気の利用とプログラミング

電気照明の発明の歴史や発電など、身近な電気に関する話を聞いたり、センサーライト等のプログラムを作成したりします。体験を通じて身近な電気の利用やコンピュータを利用したエネルギーの効率的な利用について理解を深めます。

おすすめ学年： 小学校6年（理科）



実施可能人数： 30 名まで
時間の目安 : 90 分

電磁石教室

電磁石を利用したストローロケットなどのおもちゃを使って、電磁石の性質について理解を深めます（小学校向けプログラム）。また、S-cable という教材を用いて電流と磁界について理解を深めます（中学校向けプログラム）。

おすすめ学年： 小学校5年（理科）、中学校2年（理科）
購入教材 : 単三アルカリ乾電池 1 人 2 本



実施可能人数： 35 名まで
時間の目安 : 90 分

化石レプリカづくり

本物の化石に触れたり、代表的な示準化石（三葉虫・アンモナイト・ピカリア）のレプリカを、石膏を使って制作したりします。化石のでき方や県内の化石が見つかっている地層について理解を深めます。

地層のでき方などについての解説も可能です。

おすすめ学年：小学校中学年～、小6・中1（理科）
購入教材：教材用石膏1人70g、紙コップなど



実施可能人数：35名まで
時間の目安：60～90分

化石発掘体験

本物の化石に触れたり、化石の原石をハンマーとタガネを使って割りながら、化石を探したりします。化石のでき方や化石からわかること、県内の地質について理解を深めます。

堆積岩、火成岩などの展示・解説も可能です。

おすすめ学年：小学校中学年～、小6・中1（理科）
購入教材：化石の原石1人3～5個



実施可能人数：35名まで
時間の目安：60～90分

昆虫教室

県内や世界の昆虫標本、解説展示を見たり、簡易双眼実体顕微鏡で昆虫の体のつくりを観察したりします。昆虫の体のつくりや成長の過程、身を守る方法など、昆虫の生態について理解を深めます。

おすすめ学年：小学校低学年～、小3・4（理科）
※広い展示スペースと展示用の長机が必要になります。



実施可能人数：35名まで
時間の目安：45～90分

葉脈標本づくり

歯ブラシで葉肉を取り除き、ヒイラギモクセイ（アカメカナモチ）の葉脈標本のしおりづくりをします。葉脈の働きや光合成など植物について理解を深めます。

おすすめ学年：小学校低学年～、小6・中1（理科）
購入教材：名刺サイズのラミネートフィルム1人1枚



実施可能人数：35名まで
時間の目安：60～90分

埴輪づくり

人物埴輪・動物埴輪・家形埴輪の複製品を見たり、素焼き調紙粘土を使って、ミニ埴輪を制作したりします。古墳や埴輪、県内の遺跡について理解を深めます。

おすすめ学年：小学校中学年～

購入教材：素焼き調紙粘土 1人 90g



実施可能人数：35名まで

時間の目安：90分

勾玉づくり

勾玉や県内の縄文時代から古墳時代頃の遺跡について話を聞いたり、滑石を使って勾玉を制作したりします。勾玉がつけられていた時代や、勾玉の使われ方などについて理解を深めます。

おすすめ学年：小学校中学年～、小6・中学（社会）

購入教材：3cm×3cm穴あき滑石 1人1個



実施可能人数：35名まで

時間の目安：90分以上

落款印づくり

吉田松陰などの県内の歴史上の人物の書に押された落款を見たり、プラスチック粘土を使って簡単な落款印（スタンプ）を制作したりします。維新志士を中心とする県内の歴史上の人物や落款についての理解を深めます。

おすすめ学年：小学校中学年～、小4・小6・中学（社会）

購入教材：プラスチック粘土 1人1個



実施可能人数：35名まで

時間の目安：60～90分

天体教室【昼】【夜】

屋内では、星空の写真を見ながら星座の解説を聞いたり、模型で惑星の大きさを比較したりします。屋外では、太陽望遠鏡で太陽を、望遠鏡で月や惑星を観察したり、解説を聞きながら星空観察をしたりします。太陽や月、星についての理解を深めます。

おすすめ学年：小学校中学年～、小4・小6・中3（理科）

※宿泊学習などに対応します（夜9時まで）。



実施可能人数：（昼）35名

時間の目安：45～90分

2 教材貸出

(1) 山口博物館の教材貸出について

出前授業で使用している教材、標本類、模型類などを貸出します。

利用要項	
利用できる団体	①教科等及び特別活動等に利用する県内の学校 ②その他館長が認めた団体等
貸出期間	原則 2 週間以内 ※ 1 週間前までに要予約
利用料	無料
遵守事項	①資料は適切に管理し、申請の目的以外に使用しない。 ②資料は転貸禁止。 ③資料を紛失または損傷したときには、直ちに当館に報告し、当館の指示に従い、使用者の責任において可能な限り復元してください。 ④資料を無断で複製しないでください。

(2) 貸出教材の紹介

貸出している教育用資料・教材は、化石標本、昆虫標本、天体望遠鏡など様々です。以下の写真は、ほんの一例です。詳しくは山口博物館ウェブサイトでご確認ください。

教育用資料・教材ページ

<https://hakugaku.jp/kangai/kashidasi.html>



○ 理工関係



教育用ロボット(レゴNXT)



教育用ロボット (mBot)



S-cable (電磁石学習用)

○ 地学関係



化石標本



化石レプリカ用雌型



山口県の岩石標本

○ 生物関係



昆虫標本



哺乳類頭骨標本



脊椎動物透明骨格標本

○ 考古・歴史関係



縄文衣食セット



金印レプリカ



埴輪レプリカ

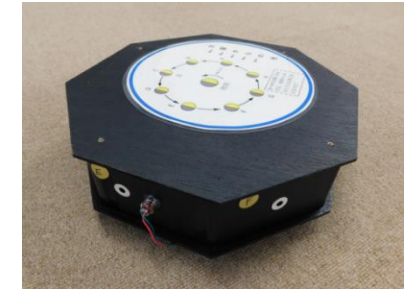
○ 天文関係



天体望遠鏡



太陽系模型



月の満ち欠けBOX

※mBot など電池が必要な教材の借用時は、電池は借用者側でご準備ください。

(3) 利用方法

利用方法は、当館ウェブサイト（1 ページ参照）からご確認いただけます。

申込み	<p>① 電話による仮申込み（Tel.083-922-0294）</p> <p>ご希望の資料・教材名と数量、貸出期間などをご相談ください。</p> <p>※受付は貸出日の1週間前まで</p>	
	<p>② 「教育用資料借用書」を専用メールフォームで送付</p> <p>借用書の様式は、当館ウェブサイトからダウンロードできます。</p>	
借用と返却	<p>③ 博物館で資料を借用、借用書に署名（自署）</p> <p>運搬方法等については、予めご相談ください。</p>	
	<p>④ 博物館に資料を返却、返却証明（借用書）の受取</p> <p>使用後は、できるだけ早く資料・教材を博物館にお返しください。</p> <p style="text-align: right;">※土日の返却も可能です。</p>	

3 移動展示

(1) ミニ博物館とは？

博物館の様々な資料や標本を持参し、体育館等に展示します。休み時間などを利用して、全校の児童生徒、先生方に見ていただくことができます。いくつかの分野のものをあわせて展示することもできます（**新型コロナウイルス感染症対策のため、令和5年1月現在、原則休止中**）。

(2) ミニ博物館の内容

原則として教材貸出を行っている標本類、模型類などを展示します。詳しい展示内容については、お気軽にご相談ください。

これまでの実施例		
ミニ昆虫博物館 		ミニ自然博物館 
ミニ化石博物館 	ミニ考古博物館 	ミニ天文館 

教材貸出を行っている標本類、模型類は
山口博物館ウェブサイト教育用資料・教材
ページでご確認いただけます。

教育用資料・教材ページ

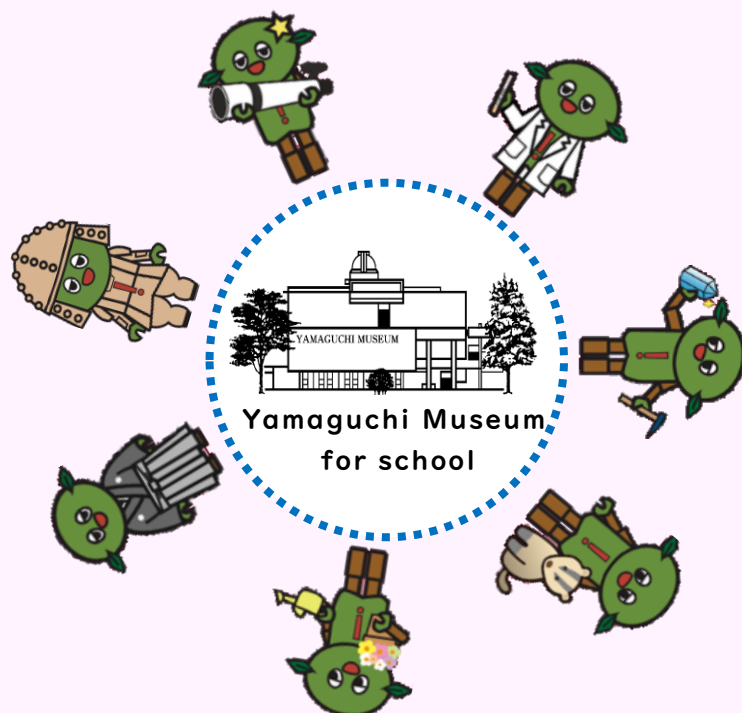
<https://hakugaku.jp/kangai/kashidas.html>



(3) 申込み方法

通常、出前授業と合わせてお申込みいただいております。まずはお電話にてお問合せください。

お問合せ・お申込みは、山口博物館 TEL 083-922-0294



山口県立山口博物館ウェブサイト

<https://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>



博物館学校地域連携教育支援事業 専用サイト
<https://hakugaku.jp/>



出前授業、社会見学の
申込みはこちらへ